



自分を守り、身近な人を助け、さらに地域や社会に貢献する

校長

平成23年3月11日金曜日午後2時46分、東日本大震災発災。

私はその時、町田市役所の10階会議室にて会議中でした。今まで経験をしたことのない強い揺れを感じました。会議を中断し、当時、勤めていた学校に戻りました。職員室の床は落ちた書類や物で散乱し、校舎の柱には亀裂も確認できました。生徒たちは校庭に避難した後、集団下校をするため教室に一度戻り、また校庭に集合するということでした。一人の生徒が怖さのあまり泣きじゃくり歩けなくなり落ち着くまで別室で休ませ、保護者が迎えに来るまで待ちました。「大変なことが起きた」そう思いました。発災が金曜日、翌日、土日のテレビニュースで繰り返される津波に飲み込まれていく街、倒壊した家屋の映像から被害の甚大さ、自然災害の脅威を感じずにはられませんでした。

東北地方太平洋沖で発生した日本観測史上最大のマグニチュード9.0という巨大地震。この地震は最大震度7という強い揺れに加えて大津波を発生させ、東北から関東に至るまで広い地域に深刻な被害を与えました。

死者1万5900人、いまだ行方不明者2520人（警察庁より）、そして復興庁の発表では、震災後の傷病悪化などによる「災害関連死」は昨年12月末現在で3808人になりました。

また、この大地震の際に発生した東京電力福島第一原発事故の影響による避難者は、2月1日現在で2万7615人。今も避難指示が続いている地域もあります。

今年、令和7年3月11日。発災から14年を迎えました。

「3.11を忘れない」この言葉は、被災地だけに当てはまるものではありません。

中学生の皆さんの生まれる前、あるいは記憶もない頃に発生した大地震ですが、それから多くのことを学び、災害に備えての取り組み、必要な機材や物品の開発、支援の在り方など多くのことが話し合われてきました。

地震が発生した時間は、多くの子供たちが学校にいた時間です。小学生、中学生の多くも犠牲となりました。

これ以降、東京都の学校では、災害に備えて何を考え、何を準備し、子供たちに何を教え伝えていけばいいのか、避難のあり方、避難訓練の内容もこの日を境に変わっていきました。

東京都は約100年前に関東大震災が発生し甚大な被害を受け、そして近い将来、首都直下型地震の発生が予測されています。そうした経験や東日本大震災からの学びを忘れずに、学校では今後も防災意識を高め、防災について調べたり、学んだりする機会をもっていきます。いざという時に、まず自分の命を守り、次に身近な人を助け、さらに地域に貢献できる人になれるようこれからも学んでいきましょう。災害時における中学生の役割はとて大きく期待されています。

自分や身近な人を守るために、今の皆さんなら何ができますか。将来の自分なら何ができますか。日ごろから考えておき、地域の防災訓練に参加するなど必要な知識や技術を積極的に身につけていきましょう。



2年「茶道教室」

3月6日、薬師中学校として初の試み「茶道教室」を2年生対象に実施しました。保護者の方よりご提案をいただき学校と地域との連携行事として実現したものです。静かな時間、抹茶の香り、マナーと礼儀、他への気遣いなど日本における伝統文化の一つ「茶道」の世界に少しでも触れることができましたでしょうか。教えてくださった先生方からは「子供たちがかわいかった」「元気をもらえた」「貴重な体験でした」とうれしい言葉をいただきました。

齋藤みえ子先生、植村裕子様、佐久間弘子様、豊田洋子様ご指導いただきありがとうございました。こちらこそ貴重な体験をさせていただきました。

「お先にどうぞ」の心のゆとり、「ありがとう」の感謝の気持ち、いつでも、もっていたいものです。

「お点前ちょうだいいたしました。ごちそうさまでした。」



令和6年度 中学1年、2年対象

中学校英語スピーキングテスト実施

東京都教育委員会では、生徒の「使える英語力」の育成を推進しています。英語で話す力を高め、中学校で学んだ内容の定着度を確認するために、この「中学校英語スピーキングテスト」を実施しています。先日3月7日、本校でも1、2年生を対象に実施しました。

このテストを実施するため来校された担当の方たちの監督のもと、みな真剣な態度で臨んでいました。



3年生、そして保護者の皆様
ご卒業おめでとうございます。
3年間、「薬師中だより」お読みいただき
ありがとうございました。

3年「笑顔と学びのプロジェクト」

3月6日、東京都の「笑顔と学びのプロジェクト」企画として元プロバスケットボールの伊藤俊亮氏をお迎えし「バスケットボール体験」を実施しました。運動に慣れ親しむ、コミュニケーション力を高めるなどを目的として毎年行っています。ドリブルやシュートなど楽しく協力して取り組むことができました。入試や学年末考査を終えてほっとした中に笑顔がたくさん見られました。



生徒会企画「ドッチビー」

3月7日、昼休み、校庭に子供たちの元気な声が響きました。生徒会企画「ほのぼのタイム」の時間です。「ドッチビー」という種目を学級対抗で行いました。先生も参加してのこの企画、子供たち同士のふれあい、運動不足解消、先生のストレス発散にもなったことでしょう。

生徒会の皆さん、企画と運営ありがとう。



吹奏楽部「定期演奏会」

3月8日土曜日、薬師中体育館を会場にして吹奏楽部「定期演奏会」が開かれました。

休憩をはさみ全7曲を披露し、3年生にとってはこれが部員として最後の演奏会となりました。

アンコールはお馴染みの「学園天国」。

「Are you ready?」の掛け声と共に始まり、軽快な音とリズムと観客の手拍子。最後は会場が一体となつての演奏会でした。

開催にあたってご協力
いただいた保護者の皆様
ありがとうございました。

